

校長室の窓から (^_^)v 「きみが輝くとき」～流す汗には意味がある 流した涙に明日があるから～

全会津中体連を終えて、皆さんは何を感じたでしょうか。私にも中体連は良き思い出として残っています。自分を追い込んだからこそ知った自分自身の弱さ。本当に乗り越えなければならないのは、自分自身だということ。あれから20年以上たった今、あの時の大切さが分かります。

みなさんは、自分の輝く時を知っていますか？自分ではなかなか分からないものです。みなさんが試合で見せるあの表情、不安と緊張が入り混じった中でプレーするその姿、その汗は、皆さんの輝きそのものです。大きな声で応援したり、何もかも忘れて無我夢中でボールを追いかけたり、あきらめずに最後までプレーする姿。そして、勝った喜びをバネに明日へ向かうこと、負けた悔しさを忘れず厳しさに立ち向かうこと。そのどれもが、一人一人にとってかけがえのない輝きなのです。その輝く自分をもっともっと好きになってほしいと思います。今こそ、自分の輝きを信じ、次のステージへ向かって歩み出す時です。将来その力が何かをやり遂げようとした時に、必ず役に立つのですから。



ぼくの輝くとき それは たくましく巣立つみんなを見送るとき そう、それがぼくの輝くとき

(担任時代の学級通信より抜粋)